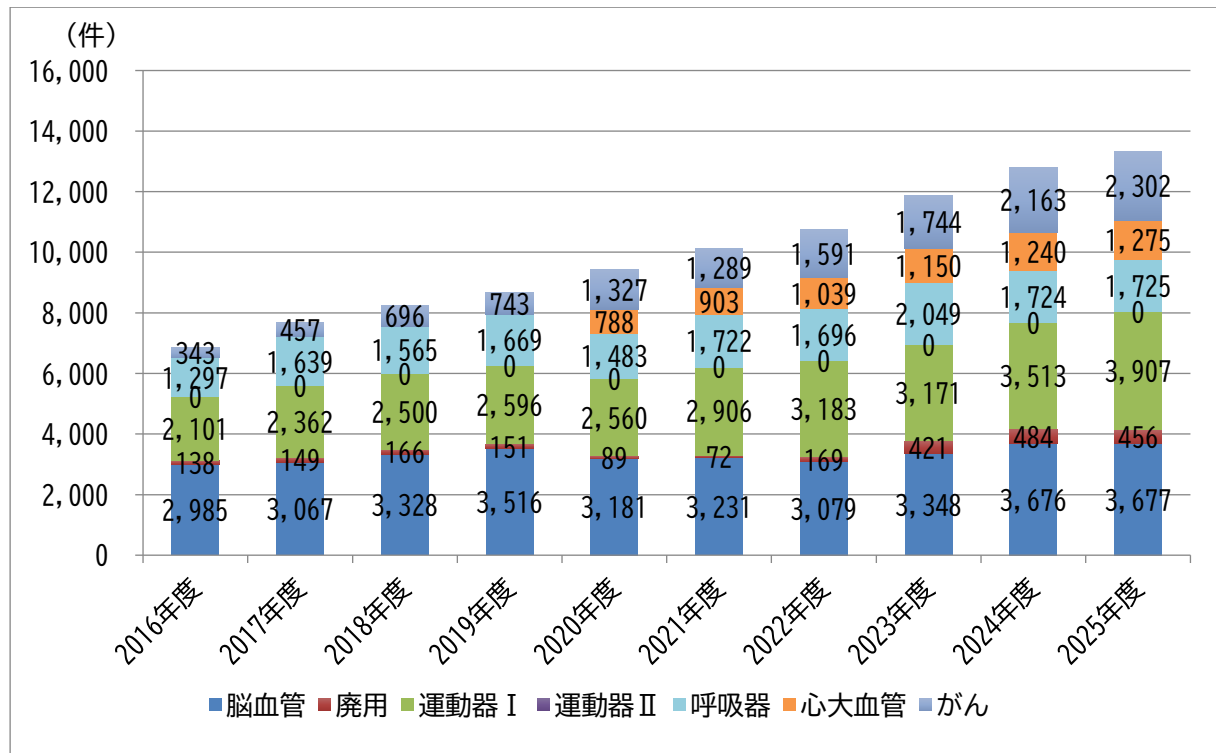


疾患別新規リハビリテーション患者数



リハビリテーションの重要性が認識され、診療報酬上でもより多くの疾患で算定が可能となっている。当院においてもリハビリテーション実施件数が増加傾向にあり、新規開始患者数も2024年度の12,800件から13,342件へと増加している。心大血管疾患では、2020年度の「心大血管Ⅰ」の算定開始以降、年々患者数が増加し、循環器疾患に対するリハビリテーションが充実してきている。また、「がん」リハビリテーションも増加しており、がんの罹患数増加と生存率上昇に伴い、今後ますます増加していく分野と考えられる。引き続き、療法士数の増加と設備面での拡張により、多様なリハビリテーション需要への対応体制を整備していきたい。

データ提供 リハビリテーション部